



# 環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

2022年7月号（314号）



## 化学物質の環境への排出量等（2020年度分）について お知らせします



「あいち生物多様性サポーター」を募集しています (P4)



「もりの学舎（まなびや）」夏の特別イベントを実施します！ (P5)



「夏休み環境学習講座」の参加者を募集しています！ (P6)



「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット（温暖化まなびネット）」をご活用ください (P8)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組を推進しています。

「環境かわら版」  
Web ページは  
こちらから→



今月号とバックナンバーを掲載しています。





## 化学物質の環境への排出量等（2020年度分） についてお知らせします



私たちの生活は多くの化学物質によって支えられていますが、化学物質の中には製造、使用、廃棄される過程で環境に排出され、人の健康や動植物などの生態系に悪い影響を与えてしまうものもあります。

このような化学物質の環境への排出を管理するため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」及び「県民の生活環境の保全等に関する条例」（名古屋市は市条例）により、対象となる事業者は、法で定められた 462 種類の物質について、毎年、環境に排出される量や廃棄物に含まれる量を国に、取扱量を県（名古屋市・中核市は市）に届け出ることが義務付けられています。

この度、県内の届出取扱量、届出排出量及び全排出量（届出対象外も含めて推計した量）の 2020 年度分を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

- 届出取扱量、届出排出量、全排出量は、いずれも前年度と比較して減少しました。
- 全排出量は、集計を開始した 2001 年度と比較して 70.1%減少しました。
- 届出取扱量に対する届出排出量の割合は、届出取扱量の集計を開始した 2004 年度の 0.61%から 0.29%に低下しており、事業者の排出抑制の取組が進んでいるものと考えられます。

### 県内排出量等（2020年度と2019年度との比較）

	届出 事業所数	届出取扱量 (トン/年)	届出排出量 (トン/年)	全排出量 (トン/年)
2020年度	1,878 件	3,070,440	8,856	19,777
2019年度	1,919 件	3,687,907	10,075	21,493
増減	△ 41 件	△ 16.7%	△ 12.1%	△ 8.0%

届出取扱量：事業者が自ら把握した、化学物質を製造又は使用した量  
届出排出量：事業者が自ら把握した、環境中に排出された化学物質の量  
全排出量：届出排出量と届出外排出量（届出対象外の事業者、家庭、自動車等からの推計排出量）の合計

環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212（ダイヤルイン）

## 「消費者教育教材資料表彰 2022」において 「食品ロス削減環境学習プログラム」が優秀賞を受賞しました



教育現場で役立つ優秀な教材を表彰する「消費者教育教材資料表彰 2022」（主催：（公財）消費者教育支援センター）において、愛知県が 2019 年度に作成した「食品ロス削減環境学習プログラム」が、行政部門の優秀賞を受賞し、6月27日に表彰されました。

「食品ロス削減環境学習プログラム」は、学校等での活用を促進することにより県民の食品ロス削減意識の醸成を図るもので、小学校の授業等で活用しやすいよう、導入（動画）、体験（クイズすごろく）、振り返り（解説動画、ワークシート）から構成されています。また、小学校の授業時間に合わせて、所要時間を 45 分程度にするとともに、指導者がプログラムを進めやすいよう、プログラムの流れ、指導のポイント、補足資料等が記載された指導者用マニュアルも作成しています。

愛知県食品ロス削減 Web サイトから動画の視聴や

クイズすごろく等のダウンロードができるほか、動画が収録された DVD、クイズすごろくなどを貸し出していますので、小学校の授業や学習施設の講座、市町村や NPO のイベント等で、是非ご活用ください。

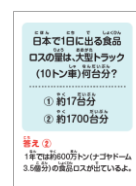
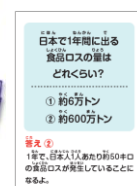
(<https://kankyojoho.pref.aichi.jp/foodloss/learning-program.html>)



クイズすごろく盤



クイズカード



資源循環推進課 一般廃棄物グループ  
電話 052-954-6234（ダイヤルイン）

# 環境保全関係功労者表彰式を開催しました



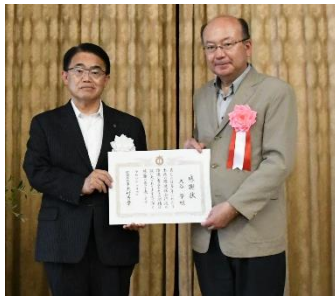
愛知県では、県民の環境保全意識を高め、快適な生活環境を保つため、県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった団体・個人に対して、毎年度、知事による表彰を行い、その功績をたたえています。

今年度は、3団体及び28名の受賞者を決定し、6月6日に県庁本庁舎正庁で表彰式を行いました。

大村知事から表彰状等の授与後、知事と来賓の須崎かん県議会議長から、お祝いの言葉が贈られました。



日進岩藤川自然観察会  
会長 鬼頭 弘さん



大谷 肇さん



大澤 嘉礼さん



杉本 由夫さん

## 表彰の区分と受賞者一覧（五十音順・敬称略） 3団体・28名

環境保全活動功労 (3団体・3名)
長年にわたり環境保全活動の推進に尽力 <small>にっしんいわふじがわしぜんかんぎつがい</small>
○日進岩藤川自然観察会（愛知郡東郷町）
○本證寺ハスの会（安城市） <small>ほんしょうじ かい</small>
○山中町自治区（豊田市） <small>やまなかちょう じちく</small>
○岡田 みき子（清須市） <small>おかだ みきこ</small>
○山田 政勝（清須市） <small>やまだ まさかつ</small>
○湯浅 善彦（沖縄県国頭郡本部町） <small>ゆあさ よしひこ くにがみぐんもとぶちょう</small>

環境保全推進功労 (15名)
長年にわたり県の環境保全行政の推進に寄与
審議会、協議会等（附属機関）の委員等（8名） <small>おおたに はじめ</small>
○大谷 肇（豊明市） <small>おおかだ よしのり</small>
○岡田 慶範（豊田市） <small>きむら しょういち</small>
○木村 昭一（三重県津市） <small>とみた ひさよ</small>
○富田 寿代（名古屋市） <small>なかにし ただし</small>
○中西 正（豊橋市） <small>みずの としひこ</small>
○水野 利彦（名古屋市） <small>むらまつ まさお</small>
○村松 正雄（尾張旭市） <small>もり ゆういち</small>
○森 勇一（三重県桑名市）
附属機関に類する会議の委員等 (4名)
○伊藤 秀章（名古屋市） <small>いとう ひであき</small>
○武田 穰（静岡県静岡市） <small>たけだ ゆたか</small>
○辻本 哲郎（奈良県奈良市） <small>つじもと てつろう</small>
○福田 秀志（名古屋市） <small>ふくだ ひでし</small>
地域環境保全委員 (3名)
○紀藤 昌仁（犬山市） <small>きとう まさひと</small>
○砂川 勝代（一宮市） <small>すながわ かつよ</small>
○森 正明（小牧市） <small>もり まさあき</small>
環境保全行政従事功労 (4名)
長年にわたり環境保全行政に従事
○大澤 嘉礼（知多市） <small>おおさわ まじのり</small>
○小林 克人（愛知郡東郷町） <small>こばやし かつひと</small>
○長坂 幸治（豊橋市） <small>ながさか ゆきはる</small>
○本庄 正人（豊川市） <small>ほんじょう まさひと</small>
環境衛生事業功労 (6名)
長年にわたり環境衛生事業の推進に尽力
○杉本 由夫（(一社)愛知県浄化槽協会） <small>すぎもと よしお</small>
○辻 昌志（愛知県浄化槽保全協会） <small>つじ まさし</small>
○中野 兼司（(一社)愛知県産業資源循環協会） <small>なかの けんじ</small>
○細川 眞一（愛知県衛生事業協同組合） <small>ほそかわ しんいち</small>
○水野 勉（愛知県浄化槽保全協会） <small>みずの つとむ</small>
○山下 正裕（愛知県衛生事業協同組合） <small>やました まさひろ</small>

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）



## 「あいち生物多様性サポーター」を募集しています



愛知県では、県民や環境保全団体、事業者、教育機関等による生物多様性保全の活動の輪を広げるとともに活性化を図り、生物多様性の主流化を加速するため、「あいち生物多様性サポーターズ」を募集しています。

サポーターに登録すると、県から生物多様性に関する保全活動やイベント情報等が届きます。

生物多様性に配慮した行動を始めましょう！！

### 1 募集対象

#### ① 個人サポーター

自然や生きものに関心のある個人

#### ② 団体サポーター

県内で生物多様性保全に取り組んでいる環境保全団体などの各種団体や生物多様性保全に貢献していきたい県内企業（事業所単位から企業全体まで自由に設定可能）

### 2 募集期間

随時

### 3 登録方法

- ① あいち生きものステーション（Web ページ）の登録フォームによる申込又は募集ちらし裏面の「個人サポーター 登録申請書」を電子メール又は郵送により提出してください。
- ② 「団体サポーター 登録用紙」を電子メール又は郵送により提出してください。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyosizen-ka/ikimono/index.html>)



〔自然環境課 生物多様性保全グループ  
電話 052-954-6475 (ダイヤルイン)〕

## カーボンニュートラルの実現に向けた 事業・企画アイデアを募集しています



愛知県では、カーボンニュートラルの実現に向けて、「あいち地球温暖化防止戦略 2030」の取組を加速するため、2021 年 6 月から随時、全国の企業・団体から温室効果ガスの排出削減や吸収に資する事業・企画アイデアを募集しています。

### 1 募集するアイデア

カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案

### 2 応募対象 企業・団体

### 3 応募期限 随時受付

### 4 提出先 〒460-8501 (住所不要)

愛知県環境局地球温暖化対策課

### 5 アイデアの活用

提案されたアイデアのうち事業化すべきプロジェクトは、そのテーマに合わせた個別の研究会を立ち上げ、事業化の支援を行っていきます。

これまでに、国土強靱化や森林保全、治水、エネルギー等の分野を横断してカーボンニュートラルの実現を目指す「矢作川カーボンニュートラルプロジェクト」と、第 20 回アジア競技大会選手村後利用施設整備にあたり、県産木材を利用する先導的な取組を支援する「街区全体で統一的に木造・木質化を図るまちづくりプロジェクト」の二つを選定し、事業化に向けた取組を進めています。

今後も、優れたアイデアを事業化し、地域の脱炭素のモデルとなるプロジェクトの創出を図っていきます。積極的なアイデア提案をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/carbonneutralidea.html>)



〔地球温暖化対策課 活動支援グループ  
電話 052-954-6887 (ダイヤルイン)〕

## 「もりの学舎（まなびや）」夏の特別イベントを実施します！



愛知県では、愛・地球博記念公園（長久手市）内の「もりの学舎<sup>まなびや</sup>」で、夏の特別イベントとして、親子で参加できる工作教室を開催します。参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

### 1 ちびっこクラフト

#### (1) 開催日時

7月30日（土）、31日（日）10:30～11:30

#### (2) 対象、募集人数及び内容

幼児（3～6歳）とその保護者

各回15名程度

（保護者1名につき幼児2名まで）

森で生きものを捕まえて、観察し、自然素材を使った生きものクラフトを作ります。

### 2 おやこクラフト

#### (1) 開催日時

7月30日（土）、31日（日）13:30～15:00

#### (2) 対象、募集人数及び内容

小学生とその保護者 各回15名程度

（保護者1名につき小学生2名まで）

森の木を使って、木のミニテーブルを作ります。



木のミニテーブル

#### 3 申込期間

6月30日（木）から（先着順）

#### 4 申込・問合せ先

もりの学舎

電話：0561-61-2315 FAX：0561-61-2328

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r4summer-craft.html>)



（環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））

## 「自動車エコ事業所」を募集しています



愛知県では、EV（電気自動車）・PHV（プラグインハイブリッド自動車）・FCV（燃料電池自動車）の導入や公共交通機関の利用促進等の取組を積極的に実践し、安心・快適な暮らしを支え、環境と自動車利用が調和した社会の実現に大きく貢献している事業所を「自動車エコ事業所」として認定しています。

認定された事業所には、認定証や表示板をお渡しするとともに、県のWebページに掲載し、環境に配慮した事業所として広く紹介します。積極的なご応募をお待ちしています。

### 1 対象

愛知県内の事業所（個人事業者を含む。）

### 2 認定方法

EV・PHV・FCVの導入等の取組状況等について、あいち自動車環境戦略会議の審議を経て、同会議議長（愛知県知事）が認定します。

### 3 募集期間

9月30日（金）まで

### 4 応募方法

所定の申請書（下記Webページからダウンロード可）及び取組内容を証する書類を、持参又は郵送によりご提出ください。

### 5 その他

「自動車エコ事業所」の認定を受けると、社会的価値の実現に資する取組として、県が行う公契約の一部において評価される場合があります。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/press-release/2022eco.jigyousyo.html>)



（地球温暖化対策課 自動車環境グループ  
電話 052-954-6217（ダイヤルイン））

# 「夏休み環境学習講座」の参加者を募集しています!



愛知県では、体験しながら環境の大切さについて楽しく学ぶことができる「夏休み環境学習講座」を開催します。

参加費は無料です。是非、ご参加ください。

## 1 開催場所、日時等

### (1) あいち環境学習プラザ (愛知県環境調査センター内(名古屋市北区))

日時	講座名(講師)
<b>7月29日(金)</b> 10:00~12:00 13:30~15:30	くらしに役立つ生物のスゴ技を学ぼう ～ネイチャーテクノロジー～ (講師:日本技術士会 加藤 信夫)
<b>8月2日(火)</b> 10:00~12:00 13:30~15:30	ソーラーカーを作ろう! ～発電もするよ!～ (講師:愛知県地球温暖化防止活動推進員 則竹 昌幸)
<b>8月3日(水)</b> 10:00~12:00	作って、飛ばそうむささびグライダー! (講師:あいちecoティーチャー 大野 雅章)
<b>8月3日(水)</b> 13:30~15:30	切り紙でつくろう、昆虫標本 ～春の昆虫、夏の昆虫～ (講師:あいちecoティーチャー 大野 雅章)
<b>8月8日(月)</b> 10:00~12:00	地球を守りたい減CO2(げんこつ)大作戦 ～葉っぱはえらい～ (講師:愛知県地球温暖化防止活動推進員 村瀬 まさひこ)
<b>8月8日(月)</b> 13:30~15:30	森の印刷屋さん (講師:あいちecoティーチャー 磯貝 はるみ)
<b>8月10日(水)</b> 10:00~12:00	どうなる?地球の未来 ～地球温暖化のおはなし～ (講師:あいちecoティーチャー 新谷 良英)
<b>8月12日(金)</b> 10:00~12:00	外来生物講座 (講師:Bio Garden With 代表 宮田 賢輔)
<b>8月12日(金)</b> 13:30~15:30	カエル、イモリ講座 (講師:Bio Garden With 代表 宮田 賢輔)
<b>8月15日(月)</b> 13:30~15:30	風力発電機をつくってみよう! (講師:日本技術士会 野本 健司)
<b>8月19日(金)</b> 10:00~12:00 13:30~15:30	ミニピオトープ講座 (講師:Bio Garden With 代表 宮田 賢輔)

### (2) もりの学舎<sup>まなびや</sup> (愛・地球博記念公園内(長久手市))

日時	講座名(講師)
<b>7月25日(月)</b> 10:00~12:00 13:30~15:30	森の万葉鏡をつくろう! ～世界でひとつの万葉鏡～ (講師:インタープリター 勢力 愛子)
<b>8月5日(金)</b> 10:00~12:00 13:30~15:30	葉っぱ図鑑をつくろう! (講師:もりの学舎インタープリター 宮脇 稔)
<b>8月22日(月)</b> 10:00~12:00	ハチ博士になろう! ～ハチのひみつ編～ (講師:もりの学舎インタープリター 守安 悠子)
<b>8月22日(月)</b> 13:30~15:30	ハチ博士になろう! ～ハチの葉のひみつ編～ (講師:もりの学舎インタープリター 守安 悠子)

## 2 対象及び定員

小学生以上(小学生は保護者同伴)

※一部の講座は学年指定あり

定員 各回10名又は20名(保護者を含む。)

## 3 申込方法

以下の①～④の内容を記載して、Eメール、FAX、郵送のいずれかにより、お申し込みください。申込用紙は「あいち環境学習プラザ」のWebページからダウンロードできます。

- ① 希望の講座名 ② 希望の日時
  - ③ 代表者(保護者)の氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス
  - ④ 代表者(保護者)以外の参加者全員の氏名(フリガナ)・年齢(小・中学生の方は学年)
- 詳細はWebページをご覧ください。

(<https://kankyojoho.pref.aichi.jp/plaza/>)

## 4 申込期限

7月8日(金)まで

※申込み多数の場合は抽選

※受講の可否は、申込書の代表者全員に7月

19日(火)までに通知



## 5 申込先・問合せ先

あいち環境学習プラザ

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

電話: 052-908-5150 FAX: 052-916-0516

Eメール: kankyo-c@pref.aichi.lg.jp



葉っぱ図鑑をつくろう! 作って、飛ばそうむささびグライダー!  
(過去の講座の様子) (過去の講座の様子)

環境調査センター 企画情報部  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-908-5150(ダイヤルイン)

## 油ヶ淵浄化デーの一齐清掃活動にご参加ください！



油ヶ淵は、碧南市と安城市に広がる愛知県唯一の天然湖沼です。

油ヶ淵周辺の4市（碧南市、安城市、西尾市及び高浜市）は、水質浄化に向けた地域の気運を盛り上げるため、毎年7月第4日曜日を「油ヶ淵浄化デー」としており、これに合わせて、油ヶ淵周辺や流入する河川の一齐清掃活動を実施しています。

昨年は、碧南市及び安城市において、新型コロナウイルス感染対策を実施した上で、1,356名もの方々にご参加いただき、690kgのゴミを回収しました。

今年は、引き続き新型コロナウイルス感染対策を実施した上で、西尾市は7月17日（日）、その他3市は7月24日（日）に実施します。清掃活動はどなたでも参加できますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2022jyoukaday.html>)



また、当日、この清掃活動等を通して、長年にわたり地域の水環境保全に貢献された碧南市の団体に対して、油ヶ淵水質浄化促進協議会（構成：愛知県及び油ヶ淵周辺4市）から感謝状を贈呈します。



昨年の清掃活動の様子（安城市）



昨年の感謝状贈呈の様子（碧南市）

水大気環境課 生活環境地盤対策室  
三河湾環境再生グループ  
電話 052-954-6220（ダイヤルイン）



## 2022年度「あいちの未来クリエイト部」が活動を始めました



愛知県では、高校生が専門家等の支援を受けながら、地域の環境問題について調査・研究を行い、その結果を基に環境学習教材を作成する「あいちの未来クリエイト部」の活動を行っています。今年度は、右表の3グループが活動していきます。

「あいちの未来クリエイト部」の趣旨や具体的な活動スケジュールを知ってもらい、高校生が主体となって活動していくために、6月12日（日）に名古屋都市センター（名古屋市中区）でキックオフミーティングを開催しました。各参加グループは自分たちのこれまでの活動を紹介した後、調査・研究の進め方や具体的な手法、調査結果を人に伝える時に大切なこと等についての講義を受けました。その後、グループごとに調査・研究していく内容を検討しました。今後は、検討内容を基に調査・研究を行っていきます。

### 2022年度参加グループ、調査・研究内容

参加グループ名	調査・研究内容
愛知県立 愛知総合工科高等学校 自然科学部	猫ヶ洞池の水質・ ごみの種類・ ごみが魚に与える影響など
愛知県立 小牧工科高等学校 理科部	自宅で簡単安全に再生紙を 作る方法・ 木以外のものでも紙を 作る方法など
至学館高等学校 自然科学部	矢田川の水質・ 生息する生き物など

活動の様子は「あいちの未来クリエイト部」公式Instagramで発信していきますので、是非ご覧ください。

([https://www.instagram.com/aichi\\_miraicreate/?hl=ja](https://www.instagram.com/aichi_miraicreate/?hl=ja))



環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）



# 「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット (温暖化まなびネット)」をご活用ください



愛知県では、県民の皆さんの自発的な地球温暖化対策活動を支援するため、「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」(以下「温暖化まなびネット」という。)を開設しています。

「温暖化まなびネット」では、地球温暖化に関する講演会の講師や環境学習の指導者等として登録いただいた個人や団体を紹介しています。学校や職場、町内会などの身近な場で講演や環境学習講座を行う際には是非ご利用ください。

## 1 「温暖化まなびネット」の利用方法

県地球温暖化対策課のWeb ページから、登録された講師の方に講演や環境学習講座等を依頼することができます。



登録講師による講演風景

## 依頼手順

- 1 Web ページの登録リストから希望する講師を選定
- 2 希望する日時、場所、人数等を所定の様式に記入し県へメールなどで送付
- 3 講師と実施内容の打合せ
- 4 講演や環境学習講座の実施

## 2 講師登録について

現在、36の個人及び団体に講師や指導者として登録いただいています。新たに講師等として登録いただける方も募集していますので、熱意・経験のある方の登録をお待ちしています。



詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/onmananet.html>)

地球温暖化対策課 調整・企画グループ  
電話 052-954-6213(ダイヤルイン)

# 環境学習コーディネーターをご活用ください



愛知県では、環境学習を受けたい方と、環境学習を提供できる方の橋渡し役を担う「環境学習コーディネーター」を「あいち環境学習プラザ」に配置し、県民、事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働した環境学習を推進しています。

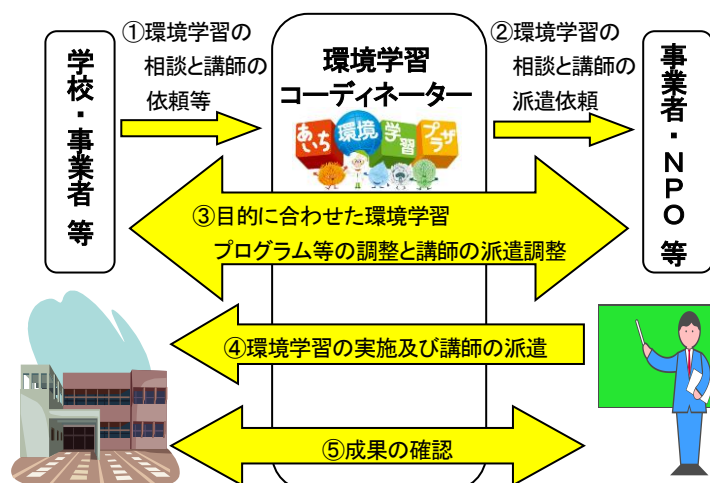
環境学習コーディネーターは、環境学習に関する豊富な経験・知識とネットワークを持つ専門家であり、環境学習の内容や実施方法、講師、教材、活動場所、環境学習施設等について相談を受けるとともに、必要に応じて関係者の調整を行っています。

これまで多くのコーディネートを実施させ、依頼者からは、好評をいただいています。

関係者が、それぞれのノウハウ等を活かし合うことで、学習の幅が広がり、学習効果も一層高まりますので、是非ご利用ください。

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000060443.html>)



環境学習コーディネーターについて

環境調査センター 企画情報部  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-908-5150(ダイヤルイン)



## ○ 暑熱環境に適応するための取組について

地球温暖化等の影響により、熱中症によるリスクが増大しています。

こうした状況から、国は2021年3月に「熱中症対策行動計画」を策定し、「熱中症警戒アラート」などにに基づき、国民、事業所、関係団体などによる適切な熱中症予防行動の定着を目指すこととしました。その後、2021年の夏にカナダでの熱波など、世界各地で顕著な高温が発生し、日本においても地球温暖化の影響が懸念されたことから、2022年4月に計画が改定されました。この改定では、熱中症対策を一層推進するため、顕著な高温の発生に備えた対応などが新たに盛り込まれています。

熱中症警戒アラートは、熱中症のリスクが極めて高くなると予測された際に、危険な暑さへの注意を呼びかけ、暑さを避けることや水分をとるなどの適切な熱中症予防行動を促す情報です。2021年から環境省と気象庁が運用を開始しており、毎年4月の第4水曜日から10月の第4水曜日にかけて提供されています。愛知県内では11地点で暑さ指数\*が算出されており、このうちいずれかの地点で33以上の値になると予測されると、前日の17時と当日の朝5時に県全域を対象に熱中症警戒アラートが発表されます。

### ※暑さ指数 (WBGT)

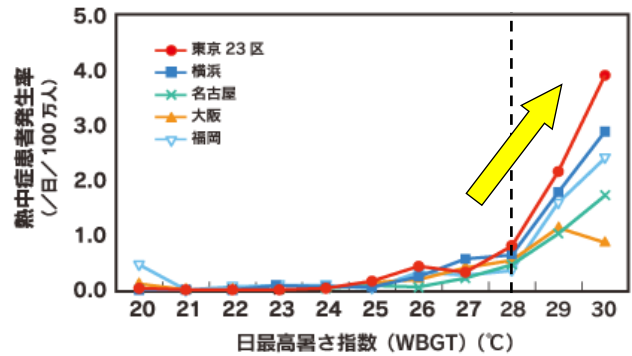
人間の熱バランスに影響の大きい気温、湿度、輻射熱 (日差し等) の3つを取り入れた指標

昨年は、7月から8月にかけて県内を対象とした熱中症警戒アラートは21回発表され、県では熱中症を予防する行動を促すための注意喚起を行いました。

今年の熱中症警戒アラートの運用期間は、4月27日から10月26日までとなっています。熱中症警戒アラートが発表された場合は、徹底した予防行動をお願いします。

また、熱中症警戒アラートが発表されていない場合であっても、暑さ指数の値が28を超えると熱中症患者発生率が急増するとされていることから、運動

や激しい作業をする場合などには、予防行動に取り組みましょう。



日最高暑さ指数と熱中症患者発生率の関係 (環境省 熱中症予防情報サイトの図をもとに作成)

なお、最新の暑さ指数は環境省の熱中症予防情報サイトで確認することができるのと同時に、暑さ指数計で測定することもできます。日頃から暑さ指数を把握し、適切な予防行動をとることが、厳しい暑熱環境への適応策となることを意識して、習慣づけていきましょう。

## 熱中症予防行動 (適応策)

**熱中症警戒アラート発表時は「徹底した予防行動」を!**

<p><b>エアコンを適切に使用しましょう</b></p> <p>●昼夜問わずエアコン等を使用して温度調節をしましょう。</p>	<p><b>外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう</b></p> <p>●熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。 ●不要不急の外出はできるだけ避けましょう。</p>
<p><b>熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう</b></p> <p>●高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方です。これらの熱中症のリスクが高い方は、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。</p>	<p><b>外での運動は、原則、中止/延期をしましょう</b></p> <p>●身の回りの暑さ指数 (WBGT) に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。</p>
<p><b>普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう</b></p> <p>●のどが渇く前にこまめに水分補給をしましょう。 ●1日あたり2Lが目安。 ●屋外で人と十分な距離 (2メートル以上) を確保できる場合は適宜マスクをしましょう。 ●強い服装にしましょう。</p>	<p><b>暑さ指数 (WBGT) を確認しましょう</b></p> <p>●熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。 ●不要不急の外出はできるだけ避けましょう。</p> <p style="font-size: small;">※環境省熱中症予防情報サイト: <a href="https://www.wbgt.env.go.jp/">https://www.wbgt.env.go.jp/</a></p>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

出典：リーフレット「熱中症警戒アラート全国運用中！」

詳細及びリーフレットについては、環境省の熱中症予防情報サイトをご覧ください。

(<https://www.wbgt.env.go.jp/>)



環境調査センター 企画情報部  
気候変動適応センター  
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)



6月号から3回にわたり、昨年度「あいちの未来クリエイト部」に参加した3グループが作成した教材を紹介しています。

今回は、「愛知県立津島高等学校 自然科学部」の皆さんが作成した教材を取り上げます。

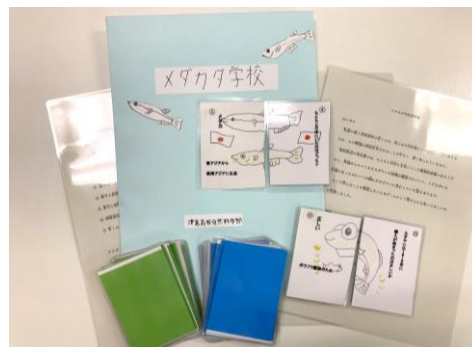
津島高等学校 自然科学部の皆さんは、学校周辺の用水路で、在来種で絶滅危惧種であるメダカと外来種であるカダヤシの生息場所を調査しました。

さらに、①メダカのみ生息、②カダヤシのみ生息、③両種混合で生息の3つの場所の環境を分析し、メダカは水温が低く水草が多い所に多く生息していること、これに対してカダヤシは水温が高く、水草が少ない所に多く生息していることがわかりました。

上記の調査から、高水温によるカダヤシの活発化と用水路のコンクリート化による水草の減少が、メダカ減少の要因ではないかと推測することができました。



用水路調査の様子



神経衰弱・クイズ「メダカダ学校」

教材作成では、メダカとカダヤシの特徴について知ってほしい、生物に注目するきっかけになってほしい、ひいては環境全般について関心を持ってほしい、という想いで神経衰弱・クイズ「メダカダ学校」を作成しました。

カードには問題カードと答えカードがあり、カードが揃うと1枚の絵になります。カードを揃えて神経衰弱として遊んだ後は、問題カードを読み上げてクイズゲームとして遊ぶことで、楽しくメダカとカダヤシについての知識を学び、環境全般に関心を持つきっかけを作ります。

あいちの未来クリエイト部では他にも様々な教材を作成し、全て貸出しを行っていますので、是非ご利用ください。教材や貸出方法の詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/program.html>)



環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208(ダイヤルイン)

※ 掲載のイベントや講習会等は、新型コロナウイルス感染症などにより、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」  
2022年7月4日発行(第314号)  
編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部  
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6  
電話 052-908-5112(ダイヤルイン)

#### 編集後記

マスクの夏も3年目です。まだ無条件でノーマスクとはいきませんが、感染と熱中症の両方に気を付けて過ごしましょう。先日、気分転換に部屋でハッカ油のスプレーをひと吹きしたら爽やかな気分になりました。皆さんも適切な冷房を使いつつ五感で愉しむエコな涼を取り入れてみてはいかがでしょうか。  
(企画・編集チーム)

※「環境かわら版」は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>に掲載しています。

「あいちの環境」は右のQRコードからアクセスできます。

※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いします。

